



●八千代の人口 20万4,644人(-73人) 男 10万989人(-73人) 女 10万3,655人(0人) ●八千代の世帯 9万5,198世帯(+15世帯) 1月末現在。( )内は前月比

# 地上約20メートルの空中散歩

## いちごのデザインの熱気球でフライト体験



▲このイベントは「オズの国のストロベリーハント」を開催する京成バラ園が、栃木県熱気球クラブに協力を依頼して実現したものです

2月4日、京成バラ園で熱気球のフライト体験が行われ、巨大ないちごのデザインの熱気球が空に浮かび上がりました。高さは地上約20メートル。お母さんと参加した小学4年生・小原充結さんは「上を見たら怖かったけど、下を見たら景色が良かったです。乗り心地はふわふわしていて雲に乗っているようでした」と話しました。このイベントでは65組130人が搭乗し、空中散歩を楽しみました。

### 今号の紙面から

- ◆民生委員・児童委員は あなたの身近な相談相手……………2・3
- ◆お宅の火災警報器は鳴りますか……………4
- ◆地域包括支援センターをご利用ください…5

### 新型コロナウイルス情報

【オミクロン株対応ワクチン接種の予約日】

次回は3月8日(水)午前8時30分からです。予約期間は3月13日(月)～31日(金)までです。個別医療機関での接種となります。集団接種は2月末で終了しています。12歳以上の初回接種、小児接種、乳幼児接種の最新情報は市ホームページで確認してください。また、4月以降の接種体制については、国で正式決定次第お知らせします。

▼予約方法 市コールセンター☎0570(00)098かWEB申し込みフォームから。そのほか、医療機関での直接予約も受け付け中。受付医療機関は市ホームページで確認してください



▲乳幼児の接種



▲小児(5~11歳)の接種



▲オミクロン株ワクチン

### 3月18日(土)から農業交流センターでバーベキューの営業を開始します

新川のほとり、芝生の広がる「ふれあい広場」で、家族や友人とバーベキューを楽しみませんか。面倒な設営、後片づけは不要です。食材は各自で用意してください。

▼営業日 11月26日(日)までの土曜・日曜日・祝日の午前10時～午後3時。3月18日(土)～4月2日(日)と7月24日(月)～8月31日(木)は平日も営業 ▼費用 1セット3900円。6人まで。1人追加につき大人600円、子ども300円 ▼申し込み 予約制。直接窓口かホームページまたはファクスで農業交流センター☎(406)4778☎(406)4779へ。詳しくは、同センターホームページをご覧ください (農政課)

### 引っ越しをしたら住民票を移しましょう

選挙の投票は、選挙人名簿に登録されていなければできません。引っ越しをした場合、転入の届け出をした日から3か月経つと、新しい住所地で名簿に登録されます。住民票の手続きは、戸籍住民課☎(421)6719へお問い合わせください。

■引っ越してから3か月経たずに選挙があるとき 国政選挙や県政選挙の場合、引っ越し前の住所地(旧住所地)に3か月以上住んでいれば、旧住所地で投票できます。県政選挙は、同一県内での住所移動に限ります。詳しくは、旧住所地の選挙管理委員会にお問い合わせください。

■旧住所地に行けないとき 仕事などで旧住所地に行けないときは、不在者投票ができます。投票用紙などの郵送に時間がかかるので早めに手続きをしてください。

(選挙管理委員会 ☎(483)1151)

# 民生委員・児童委員は あなたの身近な相談相手



民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱されたボランティアです。地域の皆さんの良き相談相手として大切な役割を担っています。少子化や核家族化が進み、地域のつながりが薄くなりつつある中で、民生委員の役割はますます重要になっています。

こんな時、  
声をかけて  
ください!

## 私たちは、皆さんと各種機関への 橋渡しをしています!!



### 市内では212人の民生委員・児童委員が活動しています

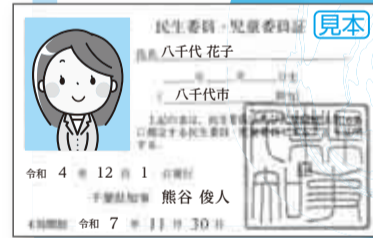
市内では10地区に212人（5年1月末現在）の民生委員・児童委員が、それぞれ担当する地区の皆さんの身近な相談相手として活動しています。生活上の困りごとなどの相談を受けています。また、行政の各種機関につなぐことや、福祉サービスの紹介なども行っています。

主任児童委員は、子どもや子育てを専門に活動しています。

### 守秘義務があります 安心して相談してください

私たち民生委員・児童委員には、一般の公務員と同様に守秘義務があります。皆さんの相談内容が関係者以外に漏れることはありません。安心して相談してください。

民生委員・児童委員は、顔写真付き「民生委員・児童委員証」を携帯しています。相談するときなどは確認してください。



お問い合わせは  
健康福祉課 ☎421-6731へ

日頃の声かけ・見守りを大切にしています。身近な心配ごとなどを相談してください。

### 自治会に加入しましょう

自治会では、温かく住みよい街をつくるため、会員同士が力を合わせて活動しています。賃貸住宅、社宅または寮に居住している世帯や、一人暮らしの学生も、自治会へ加入や新規結成もできます。自治会に加入したいときは、各地区の班長か自治会長へ申し出てください。

●主な活動 ①ふれあいの街をつくる親睦活動、②美しい街をつくる環境美化活動、③安心の街をつくる防犯・防災活動など。

詳しい活動内容は、地域の自治会に確認してください。

●加入のメリット ①ふれあいの輪が広がる、②いざというときに協力や助け合いができる、③いろいろな行事に参加できる。

詳しくはコミュニティ推進課 ☎(421)6718へ

### 募集 5年度の会計年度任用職員

児童発達支援センターで働く会計年度任用職員を募集します。

▼職種/募集人数/勤務内容 ①保育士/3人/障害のある就学前児童の健康管理と療育、②看護師/1人/障害のある就学前児童の健康管理、③給食調理員/2人/就学前児童と職員との給食の調理・配膳・洗浄・清掃作業、④言語聴覚士/1人/就学前児童の発達、ことば、構音、きつ音、聴力の相談・評価・指導

▼勤務日 ①月曜～金曜日、②月曜～金曜日（週4日）、③月曜～金曜日（週2・3日）、④月曜～金曜日（週3日）

▼資格 ①保育士免許・児童指導員任用資格、②看護師免許、③なし、④言語聴覚士免許

▼応募方法 電話で同センター ☎(488)1111へ

### 3月定例会は2月17日(金)に開会しました

■日程 ▼2日(木)総務・文教経済常任委員会 ▼3日(金)福祉・都市常任委員会 ▼6日(月)～9日(木)予算審査特別委員会 ▼23日(木)総括審議

■傍聴はできる限りお控えください 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、本会議と委員会の傍聴はできる限りお控えください。傍聴の際は、マスクの着用、手指の消毒をお願いいたします。本会議は、午前10時から始まり、各委員会の開催時刻は市ホームページをご覧ください。各委員会の開催時刻は市ホームページをご覧ください。

■インターネット中継と会議録検索システム 本会議の様子はスマートフォンでも視聴できます。市ホームページで生中継するほか、会議の翌日（市の休日を除く）からは録画を見ることが出来ます。会議録は会議録検索システムをご利用ください。

(議事課 ☎(483)1151)

▲会議録検索システム ▲インターネット中継





# お宅の住宅用火災警報器は鳴りますか？ 建物火災の約5割が住宅火災です

八千代市では、平成20年6月からすべての住宅で住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。まだ、住宅用火災警報器を設置していないご家庭は、大切な命や家財を守るため、必ず設置しましょう。また、住宅用火災警報器は、いち早く火災に気付くための重要な機器です。「いざ」というときに正しく作動するため、日頃から定期的に点検しましょう。

3月1日～7日は春季全国火災予防運動期間  
『お出かけは マスク戸締り 火の用心』  
(2022年度全国統一防火標語)

## 火災種別のトップは「建物火災」

昨年の市内での火災発生件数は37件で前年の36件から1件増加しています。火災種別では、建物火災が一番多く、前年から1件増加して20件で、全体の54%を占めています。

火災を未然に防ぐために、コンロから離れるときは料理中でも火を消す、放火されやすい物は屋外に置かない、たばこの吸い殻の処理を適切にする、コンセントは清潔にするなど、日頃的生活習慣を見直し、身の回りに潜む火災発生の原因となる危険を取り除き、火災を防ぎましょう。

### ■過去3年の火災種別と発生件数

火災種別	2年	3年	4年
建物火災	23	19	20
車両火災	2	1	1
その他の火災	16	16	16
合計	41	36	37

## 交換時期を知っていますか？

住宅用火災警報器の設置義務化から10年以上経過しています。初期に設置された住宅用火災警報器は、見た目にも異常がなくても、電子部品の寿命や電池切れなど消耗・劣化により火災を感知しなくなる可能性があります。本体の寿命は10年が目安とされていますので、設置から10年を過ぎたものは交換をお勧めします。



に1回程度)に点検をしましょう。

点検方法は、住宅用火災警報器の機種によって、ボタンを押すものと、ひもを引くものがあります。ボタンを押したり、ひもを引いたりするとテスト音が鳴ります。鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているかを確認し、それでも鳴らないときは、電池切れ、機器本体の故障が疑われます。取扱説明書をご覧ください。



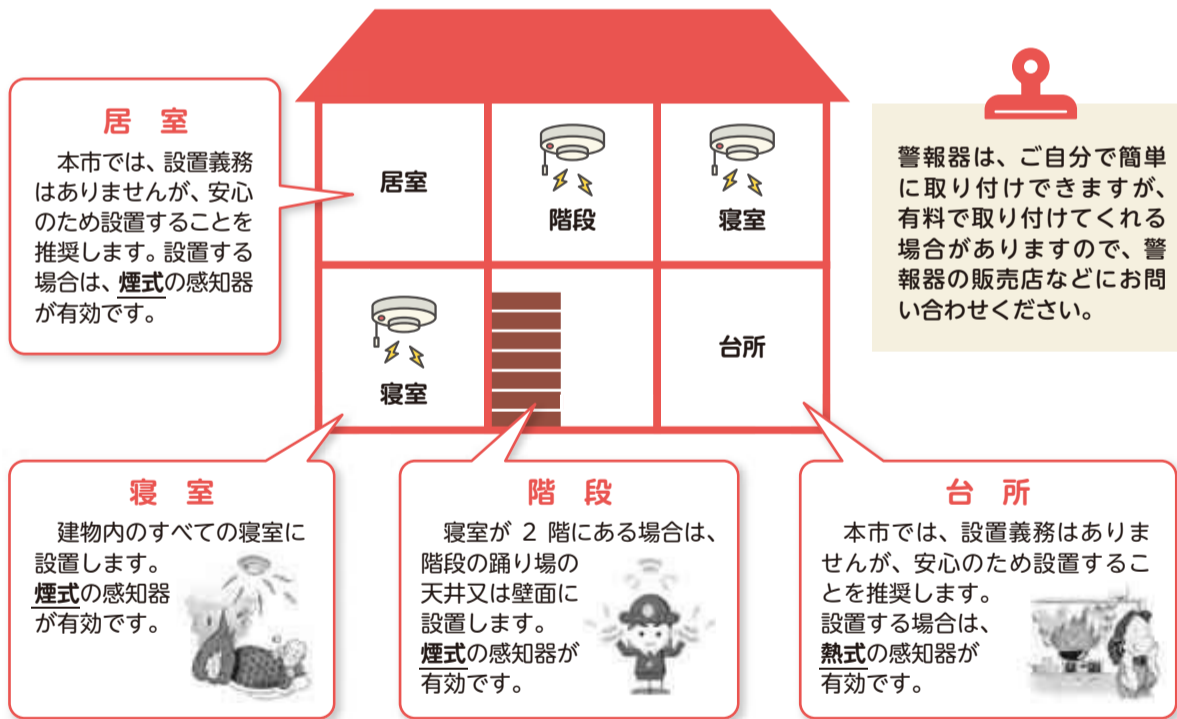
## 住宅用火災警報器の設置位置について

八千代市では、下図の示す位置に設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器には、国の定める技術上の規格に適合する製品として、合格の表示がされています。購入の際には日本消防検定協会の検定に合格した適合品を設置してください。

## 住宅用火災警報器の必要性

令和3年の調査では住宅火災によって全国で約900人の人が亡くなっています。その中の約半数が、火災に気付くのが遅れたため、避難が間に合わなかったという「逃げ遅れ」によるものです。また高齢者(65歳以上)の割合が年々増加しています。火災を早期に見出し、速やかな避難ができるよう、住宅用火災警報器を必ず設置し、定期的に点検をして、火災からあなたや、あなたの家族の命を守りましょう。

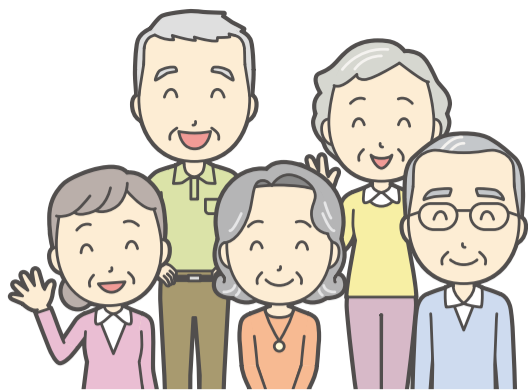


警報器は、ご自分で簡単に取り付けできますが、有料で取り付けしてくれる場合がありますので、警報器の販売店などにお問い合わせください。

お問い合わせは  
消防本部予防課 ☎459-7803へ

広告

広告



# 高齢者総合相談窓口 地域包括支援センターをご利用ください

地域包括支援センターは、地域の高齢者の総合相談窓口です。住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、高齢者の健康状態や生活の状況、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉のサービスや機関・制度の利用につなげるなどの支援を行います。

## 地域包括支援センターとは？

現在、高齢者の人口が増える中、認知症やさまざまな健康、身体上の問題を抱え、介護が必要になる人も増加しています。また、買い物や通院、お金の管理などの社会生活上の悩みなど、高齢になると困りごとが増えてきます。一方で、高齢になっても、元気で、社会の役に立ちたい、活発に過ごしたいと考えている人も多くいます。なるべく健康な状態を保ち、自立した生活を目指しつつ、万が一介護が必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることが望ましいです。

地域包括支援センターは、高齢者が要支援状態や要介護状態となることを予防し、社会に参加しつつ、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的としています。また、要支援状態や要介護状態になった場合でも、介護や福祉サービス、医療機関などと連携し、速やかに必要な支援につながるようにサポートします。

## どんな相談にのってくれるの？

地域包括支援センターは、高齢者の日常生活上の困りごとを聞いて、必要な制度やサービス、機関を紹介します。

- ・介護予防の取り組みを進めたい
- ・仕事をやめたが、まだまだ活躍したい
- ・体が衰え始めたが、なるべく誰かの世話に  
ならないようにしたい
- ・一人暮らしだが、地域で孤立したくない
- ・家族が病気になり、介護が必要だが、どう  
すればよいか分からない
- ・物忘れがあり、今後は心配
- ・認知症について、理解を深めたい
- ・お金の管理が難しくなってきた
- ・屋根の修理で法外な請求をされるなど、度  
々訪問販売等の被害に遭っている
- ・近所の友人の姿を見かけなくなった  
このようなことがあれば、地域包括支援セ  
ンターにご相談ください。

## どんな支援をしてくれるの？

地域包括支援センターでは、社会福祉士、保健師または看護師、主任介護支援専門員などの専門職員が、相談内容に応じてチームで検討し、必要な支援を行います。

■事例1 最近、物忘れが見られるようになったAさん。家族が心配し、地域包括支援センターに相談しました。「今後、どうすればよいですか？」

■対応 八千代市認知症安心ガイド※に沿って、現在の状況を確認し、主治医の先生に相

談するよう勧めました。先生からは、初期の認知症と診断を受け、専門医を紹介され、治療を受けることになりました。

※八千代市認知症安心ガイド 本市が、認知症の知識の普及や認知症の程度や段階に応じた支援の方法についてまとめた冊子。センターの窓口などで配布しています。

■事例2 身体の衰えを感じ始めたBさん。健康を保ちたいけれど、どうしたらよいか分かりません。知人の勧めで地域包括支援センターに相談しました。

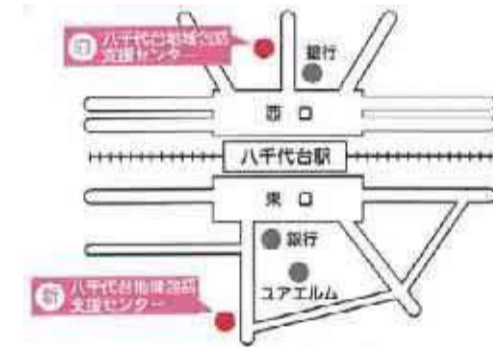
■対応 自宅の近くの介護予防サロンを紹介しました。やちよ元気体操を教えてもらい、定期的に通い、友人もできました。

## どんな人が利用できるの？

地域包括支援センターは、対象地域に住んでいる65歳以上の高齢者（介護保険に定める特定疾病を有している40歳以上）やその家族、その支援に関わっている地域の方がご利用できます。

### 八千代台地域包括支援センターが 移転します

4月3日(月)以降、八千代台地域包括支援センターが移転します。新住所は八千代台南1-7-2新緑ビル1階です。



お問い合わせは  
長寿支援課地域包括支援センター  
☎421-6738へ

## ■お近くの地域包括支援センター

センター	住所	電話番号	担当地区
勝田台	勝田台1-16京成サンコーポ勝田台E-111	481-3515	勝田台・勝田・勝田台南
阿蘇・睦	米本団地5-33-101	488-9525	米本・神野・保品・下高野・米本団地・堀の内・上高野の一部・睦地域
村上	村上団地2-7-104	405-4177	村上・村上南・勝田台北・下市場・村上団地・上高野の一部
八千代台	八千代台西1-7-2山崎ビル3階B号室（4月3日(月)以降は八千代台南1-7-2新緑ビル1階）	481-7411 （4月3日(月)以降は変更予定）	八千代台東・西・南・北
高津・緑が丘	高津団地1-13-112	489-4655	高津・高津東・緑が丘・緑が丘西・高津団地・大和田新田の一部
大和田	ゆりのき台4-1-12リリーマンションNSビル1階A号室	484-6611	大和田・萱田・萱田町・ゆりのき台・大和田新田の一部

※時間は、土曜・日曜日、祝、年末年始を除く午前8時30分～午後5時

広告

広告

# 情報ぎやらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5  
☎483-1151 (代表)

## 路上喫煙・歩行喫煙の防止にご協力を

市民の身体や持ち物をたばこの火から守るため、市では八千代市路上喫煙の防止に関する条例により、人が密集する4駅（勝田台駅・八千代台駅・八千代中央駅・八千代緑が丘駅）周辺を路上喫煙禁止区域に指定し、市内全域の道路などで歩行喫煙をしないよう定めています。吸う人も吸わない人も気持ちよく暮らすために、ご協力をお願いします。

歩行喫煙とは、歩行している間や自転車に乗車している間に路上で喫煙することをいいます。

(危機管理課☎421-6717)

## ガキ大将の森キャンプ場の利用受付を開始します

ガキ大将の森キャンプ場は、野外活動を通じて青少年の健全育成を図ることを目的にした施設です。バーベキューや飲酒はできません。

▶対象 市内に本拠地がある少年関係団体と引率者。または市内在住で、中学生以下の子がいる家族

**3月の休日開庁**

- 戸籍住民課（1階）
- 八千代台支所、パスポートセンター  
12日(日)午前8時30分～正午  
※取り扱いできない業務もあります
- 納税相談（3階）
- 国民健康保険料（1階）  
19日(日)午前9時～正午

**夜間・休日急病診療**

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

【テレホン案内】

月～金曜日 19:00～翌8:30	内科系（小児科） ☎482-6870
土曜日 17:00～翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始 8:30～翌8:30	歯科☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

※いずれも、20歳以上の引率者がいること

▶利用期間 7月1日(土)～10月31日(火) ▶利用時間 宿泊(1泊のみ)午後2時から翌日午後1時まで。一時利用 午前9時から午後4時まで  
▶使用料 無料(薪代は実費) ▶申し込み 3月1日(水)午前8時30分から生涯学習振興課へ電話☎481-0306か同課窓口で先着順に受付。予約受付後、使用日の1か月前から7日前までに、使用許可申請書と使用計画書を同課窓口かメール☎syougaku3@city.yachiyo.chiba.jpへ提出してください。書式は市HPからダウンロードできます。

(生涯学習振興課)

## 不動産無料相談会を開催します

不動産に関する知識の普及と安心・安全な不動産取引のための無料相談会です。先着順受付。(申し込み状況により時間内でも受け付けを締め切る場合があります。)

▶日時 3月10日(金)午前10時～午後4時 ▶会場 京成勝田台駅改札脇 ▶主催 (公社)全日本不動産協会 ▶後援 千葉県、八千代市 (建築指導課☎421-6773)

## 農業ボランティア養成講座受講生募集

農業交流センターでは、市民と農業者との交流を目的に行う農業ボランティア養成講座の受講生を募集します。内容は、講義と実習です。

▶研修期間 5月～6年2月 ▶抽選25人 ▶費用 350円(保険料) ▶申し込み 3月30日(木)正午までにWEB申し込み ▶問い合わせ 同センター☎406-4778へ (農政課)

**やちよ夜間小児急病センター**

東京女子医科大学八千代医療センター内  
毎日18～23時 ☎458-6090  
※23時以降は☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要と判断した時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】**【こども急病電話相談】**  
毎日19時～翌朝6時(局番なし) ☎#8000  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎043-242-9939

【小児以外】**【救急安心電話相談】**  
平日・土曜18時～翌朝6時、日曜・祝日・年末年始9時～翌朝6時(局番なし) ☎#7009  
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは☎03-6735-8305

**保健**

保健センター  
〒276-0042 ゆりのき台2-10  
母子保健課 ☎486-7250  
健康づくり課 ☎483-4646

## 母子保健課 2歳6か月児歯科健康診査(予約制)

歯科医師による健診。2年10月生まれ対象。

▶日時 4月13日(木)受付は①午後1時15分～1時30分、②午後1時40分～1時55分、③午後2時5分～2時20分のいずれか ▶

場所 保健センター  
▶申し込み 健診日の1週間前までに電話で母子保健課へ



## らくらく★かんたん予防接種ナビ

予防接種情報を提供するモバイルサービスで、スマートフォン、携帯電話、パソコンから無料で登録できます。子どもの生年月日、メールアドレス、ニックネームなどを登録すると、予防接種スケジュールを自動で作成し、接種日が近づくとメールでお知らせします。登録は右のコードから。詳しくは母子保健課へ。



## 健康づくり課 お試し体操広場

やちよこれだけ体操・やちよ元気体操と一緒に体を動かしませんか。体力に自信のない人も無理なく体を動かせる30分間の体操広場です。飲み物持参。

▶日時 3月3・17日いずれも金曜午前9時～9時30分(小雨中止)  
▶場所 八千代総合運動公園噴水広場(申し込み不要。当日現地集合)  
▶その他 体調が優れない時は参加をお控えください



**3月の献血**

●3月12日(日)午前10時～11時45分、午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代(八千代中央ライオンズクラブ)

## 市HPに臨床心理士の講演動画を掲載しています

「身近な人に寄り添うとは～悩みの相談を受けた時にできること～」講演動画を、3月の自殺対策強化月間に合わせて、3月31日(金)まで市HPに掲載します。相談経験豊富な講師が、身近な人のSOSへの気づき、お話を聴く時のヒントやゲートキーパーについて等をお伝えします。視聴は右のコードから。また、市HPでは、電話・面接・SNSなど相談窓口を紹介しています。



▲講演動画



▲悩んだ時の相談窓口

## 4年度八千代市の検診を受診された人へ

3年度市民税非課税世帯の人は、申請により検診の自己負担金を助成することができます。申請書の提出期限は、3月31日(金)必着です。問い合わせは健康づくり課へ。

## 習志野保健所から

■精神保健福祉相談(予約制)  
精神疾患や心の健康について、精神科医が相談をお受けします。  
▶日時/場所 4月4日(火)午後2

**発熱したときの受診・相談**

65歳以上や重症化リスクの高い人、つらい症状がある人、妊婦、子どもはかかりつけの医療機関や発熱外来に電話で相談を。

かかりつけ医がいないなど、困ったときは、千葉県のHPで発熱外来を確認し、ネット環境がないなどの場合は下記相談窓口へ。受診の際は必ず事前に予約を。

**相談窓口**

- 千葉県発熱相談コールセンター(土日祝含む24時間) ☎0570-200-139
- 八千代市健康づくり課(平日8時30分～17時) ☎047-483-4646
- 発熱相談医療機関 連絡先は千葉県HPに掲載

●県内の発熱外来

千葉県HP

ふれあい相談		生活困窮・成年後見に関する相談	緑の相談	消費生活相談	高齢者総合相談	福祉総合相談	子どもの総合相談(0～18歳)	青少年の非行に関する相談	教育相談	適応支援相談	ことばと発達	成人の健康相談	女性のサポート	ごとの相談	人権・悩み	地域職業相談室	職業相談	住宅耐震診断	行政相談	登記・測量相談	行政書士相談	予約制					
相談内容	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	相談時間	法律相談	法律相談	法律相談			
火・木曜日 13時～16時	1日(水)13時～15時 15日(水)16時～18時	月～金曜日 9時～17時	10月23日(木) 10時～15時 11月13日(木) 13時～16時	月～金曜日 9時～17時	月～金曜日 8時30分～17時	8月(水) 8時30分～17時 9月(木) 8時30分～17時	8月(水) 8時30分～17時 9月(木) 8時30分～17時	9月(金) 9時～16時	9月(金) 9時～16時	9月(金) 9時～17時	9月(金) 9時～17時	8月(水) 8時30分～17時 9月(木) 8時30分～17時	10月(木) 10時～15時 11月(木) 10時～15時	3日(金) 13時～16時	13日(金) 13時～16時	9月(金) 9時～17時	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	20日(日) 13時～16時	17日(金) 13時～16時	9日(木) 13時～16時	16日(木) 13時～16時	22日(水) 10時～15時	6日(月) 9時30分～15時	2日(水) 13時～15時 9日(水) 13時～15時 16日(水) 13時～15時	1日(水) 9時30分～12時 8日(水) 9時30分～12時 15日(水) 9時30分～12時	1日(水) 9時30分～12時 8日(水) 9時30分～12時 15日(水) 9時30分～12時
社会福祉協議会相談専用 ☎(487)2940	社会福祉協議会 ☎(483)3021	社会福祉協議会 ☎(486)9787	地域振興財団 ☎(458)6446	消費生活センター ☎(485)0559	高津緑が丘 ☎(484)6611 八千代台 ☎(481)7411 村上 ☎(405)4177 阿蘇・睦 ☎(488)9525 勝田台 ☎(481)3515	福祉総合相談室 ☎(421)6732 福祉総合相談室 ☎(483)2665	子ども相談センター ☎(484)2954 直通 ☎(484)2954	青少年センター ☎(483)2842	教育センター ☎(486)8866	フレンド八千代 ☎(486)1019	ことばと発達の相談室 ☎(486)9887	健康づくり課 ☎(483)4646	男女共同参画センター ☎(485)8800	福祉センター・市役所 ☎(421)6731	健康福祉課 ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	職業相談室(1階) ☎(483)1151(代表)	建築指導課 ☎(421)6774	建築指導課 ☎(421)6774	13時～16時	13時～16時	13時～16時	13時～16時	10時～15時	9時30分～15時	14時～16時 15時～17時 16時～18時	14時～16時 15時～17時 16時～18時
コミュニティ推進課☎(421)6718 予約制以外の各種相談は当日受け付け。8時30分から電話で申し込み(先着順) 税務相談は3月1日(水)午前8時30分から電話で申し込み(先着順)																											

時から／八千代市障害者福祉センター、4月11日(火)午後2時から／習志野保健所 ▶申し込み 地域保健課 ☎475-5152

■思春期相談 (予約制)

思春期に関する悩みなどについて臨床心理士が相談をお受けします。

▶日時／場所 4月18日(火)午前9時30分から／習志野保健所 ▶申し込み 地域保健課 ☎475-5153

## 生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

**公民館** 大和田公民館 ☎482-0845  
◆仲間と共に川柳を楽しむませんか・全5回 川柳とはどのようなものなのか。川柳の基本と文化を学び仲間と一緒に楽しく川柳を作ってみませんか。市内在住か在勤の成人対象。先着15人。筆記用具、飲み物持参 時 4月11日・18日、5月9日・16日・30日いずれも火曜日午前10時～11時30分 申 3月1日(水)午前9時から電話か直接同館へ

**公民館** 阿蘇公民館 ☎488-1185 ◆孫と遊ぼう！ いろいろな遊びを通じて孫と楽しい時間を過ごしませんか。概ね2歳児から3歳児とその祖父母対象。先着6組。動きやすい服装、室内履き、飲み物持参 時 3月18日(土)午前10時15分～11時30分 費 1人24円(保険代) 申 3月1日(水)午前9時から電話か直接同館窓口へ



**公民館** 八千代台公民館 ☎483-5553 ◆踊る！太巻き祭り寿司 ～桜の絵柄のお寿司でお花見はいかが～ 千葉県郷土料理の太巻き祭り寿司はお花見弁当やお祝いにもピッタリ。満開の桜の絵柄のお寿司を作ってお花見に出かけませんか。市内在住か在勤・在学の本講座初めての人優先。抽選12人。マスク、エプロン、三角巾、布巾、筆記用具、飲み物持参 時 3月15日(水)午前10時～正午 費 900円(材料費) 申 3月1日(水)午前9時から5日(日)午後9時までに右のコードから電子申請か、電話または直接同館窓口へ。7日(火)までに抽選結果を通知します。



◆子ども茶道体験 和のこころを学ぼう！ 日本の伝統文化である茶道の基本を学び、お点前を



体験します。市内在住か在学の小学生対象。先着10人。白い靴下、飲み物持参 時 3月18日(土)午前10時～11時30分 費 300円 申 3月1日(水)午前9時から右のコードで電子申請。



**公民館** 八千代台東南公民館 ☎485-4811 ◆東南0歳児親子教室・全3回 親子スキンシップ体操、ママのリフレッシュ体操、子育てに役立つヒントの講話など親子そろって楽しい時間を過ごしましょう。市内在住の4か月～1歳未満の乳児とその保護者対象。先着10組 時 4月7日・14日・21日いずれも金曜日午前10時～11時30分 申 3月1日(水)午前9時から電話か直接同館へ

**図書館** TRC八千代中央図書館 ☎486-2306 ◆体の不調を改善！中高齢者のための経絡ストレッチヨガ つば刺激や、気の流れを整えることで体の不調を改善し、病気の予防につなげます。抽選6人 時 3月15日(水)午後2時～3時30分 申 3月3日(金)午前10時から7日(火)午後7時までに直接同館へ

◆このまち八千代でさいごまで自分らしく暮らすために～今、あなたが準備できることは～自分らしく過ごすための医療やケアについて専門の看護師と一緒に考えます。先着8人 時 3月25日(土)午前10時30分～11時30分 申 3月2日(木)午前10時から電話か直接同館へ

◆ずう～っとずう～っとずう～とおはなし会 パネルシアターや子ども達が当日選んだ本を読む時間など。全10回入替制 時 3月29日(水)午前10時30分～午後4時45分 申 当日直接同館へ **図書館** 勝田台図書館 ☎484-4946 ◆おはなし会と昔のあそび おとぎばなしの会による、えほんのよみきかせや手遊び、パネルシアターやおりがみなど。先着8人 時 3月11日(土)午前

### 弓道教室・全8回

市内在住か在勤の18歳以上(高校生不可)で未経験者対象。定員10人。時 4月1日～5月27日の毎週土曜日(連休除く)午後4時～6時 所 市民体育館弓道場 費 1人5,000円+保険代(初回に現地を支払い) 申 3月15日(水)までに市弓道連盟HPから申し込み。※弓道経験者は、市弓道連盟へ入会が可能です。

場合は、マスク着用を推奨します。発熱などの体調不良の場合は参加を控えてください。

■最新情報を確認してください

感染状況により、イベントなどは中止・延期になる場合があります。市HPや主催者に問い合わせ、最新情報を確認してください。

10時～11時 申 当日直接同館へ ◆八千代の昔話 やちよ民話の会による八千代の昔話の講演会。先着20人 時 3月18日(土)午前10時～11時30分 所 勝田台文化センター 申 3月1日(水)午前9時から電話か直接同館へ **講座・教室** 勝田台中央公園小体育館 ☎487-7667 ◆ジュニア卓球教室 ジュニアから卓球を始めてみませんか？4月時点で小学4～6年生対象。先着10人。動きやすい服装、上履き持参 時 4月12日(水)以降の第2・4水曜日午後5時～7時 費 上期6か月7,200円(一括納付 保険料含む) 申 3月1

日(水)午前9時から電話か直接同館へ **八千代総合運動公園管理事務所** ☎406-3010 ◆はじめてのスケートボード教室 スケートボードに乗ったことがない人や、何からはじめたらよいのかわからない人に乗り方から教えます。定員10人。スケートボード、ヘルメット、肘当て、ひざ当て、手袋、飲み物持参 時 3月19日(日)午前10時～11時(雨天時3月26日(日)に延期) 所 総合運動公園スケートボード広場 費 500円 申 3月2日(木)から電話か直接窓口へ



## 市営霊園行き臨時バスを運行

3月20日(月)・21日(祝)の2日間、市営霊園行きの臨時バスを運行します。バスの時刻表・乗り場案内図は、健康福祉課、市営霊園、支所・連絡所で配布。市ホームページにも掲載しています。開園時間は、午前8時30分～午後4時30分。混雑が予想されますので、往路と復路は同じコースのバスに乗車するようお願いいたします。特に、八千代台文化センター発第1便は例年混雑します。



(健康福祉課 ☎421-6731、市営霊園管理事務所 ☎489-7466)

### ■八千代台文化センター発 (八千代中央駅経由)

バス停		1便	2便	3便	
往路	八千代台文化センター※	発	8:30	11:00	13:30
	八千代中央駅付近 (八千代郵便局向かい側) ※	発	8:50	11:20	13:50
	TRC八千代中央図書館・オーエンス八千代市民ギャラリー	発	8:55	11:25	13:55
	市営霊園	着	9:15	11:45	14:15
復路	市営霊園	発	10:00	12:30	15:00
	TRC八千代中央図書館・オーエンス八千代市民ギャラリー	着	10:20	12:50	15:20
	八千代中央駅付近 (八千代郵便局向かい側) ※	着	10:25	12:55	15:25
	八千代台文化センター※	着	10:45	13:15	15:45

### ■勝田台駅北口発 (村上団地、米本団地経由)

バス停		1便	2便	3便	
往路	勝田台駅北口 (千葉興業銀行前) ※	発	8:55	11:25	13:55
	村上団地 (第3バス停付近) ※	発	9:10	11:40	14:10
	米本団地入口 (コインランドリー付近) ※	発	9:25	11:55	14:25
	市営霊園	着	9:40	12:10	14:40
復路	市営霊園	発	10:25	12:55	15:25
	米本団地入口 (コインランドリー付近) ※	着	10:40	13:10	15:40
	村上団地 (第3バス停付近) ※	着	10:55	13:25	15:55
	勝田台駅北口 (千葉興業銀行前) ※	着	11:10	13:40	16:10

### ■高津団地発 (八千代緑が丘駅経由)

バス停		1便	2便	3便	
往路	高津団地 (高津浄水場付近) ※	発	9:45	12:00	14:25
	八千代緑が丘駅付近 (イオン自転車売り場向かい) ※	発	10:00	12:15	14:45
	市営霊園	着	10:20	12:40	15:10
復路	市営霊園	発	11:05	13:25	15:55
	八千代緑が丘駅付近 (イオン自転車売り場向かい) ※	着	11:30	13:50	16:20
	高津団地 (高津浄水場付近) ※	着	11:45	14:10	16:40

※印はふれあいプラザ行きのバス停

### 講座・イベントへ参加するときは

■感染症対策にご協力ください

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、参加時、屋内で身体的距離(2m以上を目安)がとれない場合、距離がとれるが会話する場合、屋外で距離がとれず会話する

場合は、マスク着用を推奨します。発熱などの体調不良の場合は参加を控えてください。

■最新情報を確認してください

感染状況により、イベントなどは中止・延期になる場合があります。市HPや主催者に問い合わせ、最新情報を確認してください。



新川千本桜の会・高橋さん経験活かして桜のせん定も市シルバー人材センターが新川で草刈り

1月26日、八千代市シルバー人材センターの会員22人が新川両岸の遊歩道周辺の草刈りや桜のせん定をしました。

新川千本桜の会にも所属する高橋春雄さんは、同会での経験を活かして、桜の木の枯れた枝を切り落としたり、切り口に防腐剤を塗ったりしました。

作業のリーダーの高橋信次さんは「草刈りをする」と遊歩道の河川側だけでなく、田んぼ側からもごみが出ます。

この作業は1月20日から始まり、2月中旬まで続きました。



桜のせん定をする高橋春雄さん

八千代ボーイズが萱田地区公園で清掃活動公園の維持管理の大切さ学ぶ

1月28日、硬式野球のボーイズリーグに所属する八千代ボーイズの中学2年生21人が萱田地区公園で清掃活動を行いました。

子どもたちに清掃を通して地域に貢献してほしい、公園の維持管理の大切さなど野球以外のことも学んでほしいと月に1度、萱田地区公園、八千代総合運動公園、村上緑地公園のいずれかを清掃しているもので、活動を始めて丸2年になります。

この日は公園内の東屋周辺の大量の落ち葉を2時間以上かけて拾い集めました。上高野在住の佐良家弘祐さんは「育ててもらった八千代市や地域の人に恩返しできる活動なので、誇りを持って取り組んでいます。

清掃を終えたあとは、午後からの練習のため、桑橋にあるチームのグラウンドに走って向かいました。



参加者と拾い集めた落ち葉の一部。落ち葉は1.5トントラック3台分にもなりました

幼児用ミニバスケットゴールの寄贈も千葉トヨタグループとの包括連携協定締結

2月8日、市と千葉トヨタグループは包括連携に関する協定を締結しました。今後は、スポーツ振興や子育て支援など幅広い分野で連携し、地域課題の解決に取り組んでいきます。

なお、千葉トヨタグループが自治体と包括連携協定を締結するのは、今回が初めてです。



締結式に出席したネットトヨタ千葉 倉形諭代表取締役社長と服部市長

いざというときに地域の中で助け合えるように 県立八千代東高校で防災寺子屋

市社会福祉協議会の出前講座、防災寺子屋が2月9日・16日、県立八千代東高校で開かれ、1年生の生徒288人のほか、社会福祉協議会支会や八千代青年会議所、地域住民などが参加しました。

同校生徒の松原翼さんは「今日学んだことを家族にも伝え、災害が起きたときの対策を家でも立てたいと思います」と話しました。

今回の防災寺子屋は、生徒たちの考える力、判断する力を養うとともに、いざ災害が起きたときは一丸となって地域の中で助け合えるようにと、同校が市社会福祉協議会に依頼したものです。



グループで避難者の誘導先を考える生徒たち

Recycling Guide box with contact info for consumption life center

City Message Board section with song lyrics

Mini-Guide section with exam information

Local promotion box for jazz show and health class

3月習志野演習場訓練日程 (March training schedule)